

# 令和6年度 第1回 上越市奨学金貸付審査委員会 次 第

日 時 令和6年6月19日（水）午後5時30分から

会 場 教育プラザ 小会議室

## 1 開 会

- ・委嘱状の交付

## 2 学校教育課長挨拶

## 3 委員長及び副委員長の選出

## 4 報 告

- ・上越市奨学金制度について . . . . . 資料1
- ・奨学基金の運用状況について . . . . . 資料2
- ・物価高騰等に伴う対応について . . . . . 資料3

## 5 協 議

- 令和6年度上越市奨学生（在学募集）貸付審査について . . . . . 資料4

その他

## 6 閉 会

## 上越市奨学金貸付審査委員会委員名簿

氏 名	選出区分等	備 考
植木 勲	市内中等教育学校職員 (新潟県立直江津中等教育学校長)	
加藤 達也	学識経験者 (上越市小中学校PTA連絡協議会副会長)	
櫻井 直人	市内中学校職員 (上越市立吉川中学校長)	
鈴木 重行	市内高等学校職員 (関根学園高等学校長)	
槁本 敏郎	市内高等学校職員 (新潟県立高田高等学校長)	
村本 亜紀子	学識経験者 (社会教育委員)	

※名簿は50音順

# 上越市奨学金制度

## 1 目的

経済的な理由により修学が困難な学生・生徒に対して、奨学金を貸与することにより修学の機会均等を図り、有能な人材の育成に寄与する。

## 2 奨学生の採用資格

区 分	内 容
居 住 地	上越市に保護者等が居住する世帯の学生又は生徒
学 校	① 高等学校、高等専門学校、中等教育学校(後期課程に限る)、特別支援学校の高等部、専修学校の高等課程在学者(修業年限が2年以上) ② 大学(専門職大学、大学院、専門職大学院、短期大学、専門職短期大学を含む)、専修学校の専門課程在学者(修業年限が2年以上)
成績基準	① 高校 ・原則的には学習成績評定による選考はしない。 ② 大学等 ・1年生については、高校における学習成績評定が全履修科目の平均値で概ね3.5以上(5段階評価)であること。 ※ただし、高校を卒業し大学等の1年に在学する人で、申込時において市民税所得割非課税世帯又は生活保護世帯の人は、学習成績評定による選考はしない。 ・2年生以上については、申込時までの在学校の成績で良以上又はB以上が全履修科目数の50%を超えること。
家計基準	保護者(父及び母。母子・父子世帯の場合は母又は父。)若しくは家計の主宰者等の1年間の所得額が下記の基準以下であること。 ① 高校 352万円以下 ② 大学等 466万円以下

## 3 貸付金額

区 分	貸付額
① 高校	月額 15,000円以内
② 大学等	月額 40,000円以内

## 4 採用人数

20人程度

## 5 奨学金の貸付期間

貸付決定の月からその人の在学する学校の最短修業年限の終期までの期間

## 6 募集方法等

### 【予約募集】

- ・進学を希望している人に対し、進学前にあらかじめ奨学金の貸与を約束する制度です。
- ・進学後の経済的負担を軽減し、安心して勉学に取り組めるように支援することが目的です。

	時 期	項 目
予 約 募 集	9月～	予約募集の周知(広報上越、市ホームページ、学校への案内送付等)
	10月1～31日	予約募集受付期間
	11月下旬	貸付審査委員会の開催
	12月中旬	採否決定通知の送付及び必要書類の提出依頼
	翌年5月上旬	予約採用者への貸付開始

### 【在学募集】

- ・進学後に奨学金の申込みを行う制度です。
- ・奨学金の貸与開始は早くても7月以降になりますが、進路変更や家計状況の変化により、入学後に奨学金が必要となった場合に対応できます。

	時 期	項 目
在 学 募 集	2月～	在学募集の周知(広報上越、市ホームページ、学校への案内送付等)
	4月1～30日	在学募集受付期間
	6月中旬	貸付審査委員会の開催
	6月下旬	採否決定通知の送付及び必要書類の提出依頼
	7月下旬	在学採用者への貸付開始

## 7 応募者数の推移

年度	区分	応募人数	採用人数	採用後辞退		
				高校	大学等	
R3	予約	5	5	2	2	1
	在学	1	1	0	1	0
	延長	2	2	0	2	0
	合計	8	8	2	5	1
R4	予約	6	6	4	2	0
	在学	5	5	1	3	1
	延長	1	1	0	1	0
	合計	12	12	5	6	1
R5	予約	2	2	0	2	0
	在学	4	4	0	4	0
	延長	1	1	0	1	0
	合計	7	7	0	7	0
R6	予約	5	5	2	2	1
	在学	6				
	延長					
	合計					

## 上越市奨学基金運用状況

## 1 令和5年度基金運用状況

区 分		基金	内 訳	
			現 金	貸付金
令和4年度末現在高		円 137,612,000	円 62,910,700	円 74,701,300
繰 入 金				
運用状況	増	24,244,300	返還 10,704,300	貸付 13,540,000
	減	24,244,300	貸付 13,540,000	返還 10,704,300
繰 出 額				
令和5年度末現在高		137,612,000	60,075,000	77,537,000

## 2 令和5年度貸付の状況

区 分	令和5年度貸付分		年度末貸付残高		貸付限度額
	人数	金 額	人数	金 額	
大 学	人 22	円 10,360,000	人 60	円 61,403,500	月40,000円
短期大学			2	1,248,000	
専門学校	4	1,920,000	12	9,018,500	
高等学校	7	1,260,000	25	5,867,000	月15,000円
計	33	13,540,000	99	77,537,000	

### 3 基金への繰入

年 度	繰入額	基金の額
平成 16 年度	48,190,000 円	124,312,000 円
平成 17 年度	4,000,000 円	128,312,000 円
平成 22 年度	9,300,000 円	137,612,000 円

※平成 23 年度以降の基金の繰入なし

### 4 基金運用状況の推移

年 度	基 金	内 訳	
		現金	貸付金
平 23 年度	137,612,000 円	16,343,000 円	121,269,000 円
平 24 年度	137,612,000 円	23,018,500 円	114,593,500 円
平 25 年度	137,612,000 円	27,279,000 円	110,333,000 円
平 26 年度	137,612,000 円	32,652,500 円	104,959,500 円
平 27 年度	137,612,000 円	35,217,500 円	102,934,500 円
平 28 年度	137,612,000 円	43,383,000 円	94,229,000 円
平 29 年度	137,612,000 円	51,157,000 円	86,455,000 円
平 30 年度	137,612,000 円	61,531,500 円	76,080,500 円
令元年度	137,612,000 円	63,516,500 円	74,095,500 円
令 2 年度	137,612,000 円	61,794,500 円	75,817,500 円
令 3 年度	137,612,000 円	65,806,300 円	71,805,700 円
令 4 年度	137,612,000 円	62,910,700 円	74,701,300 円
令 5 年度	137,612,000 円	60,075,000 円	77,537,000 円

### 5 年度別返還・貸付等の状況 ※ ( ) は当該年度の新規貸付者

年 度	返 還		貸 付	
	人数	返還額	人数	貸付額
平 23 年度	99 人	20,190,500 円	48(15) 人	17,460,000 円
平 24 年度	102 人	21,255,500 円	46(16) 人	14,580,000 円
平 25 年度	97 人	20,460,500 円	51(19) 人	16,200,000 円
平 26 年度	102 人	21,393,500 円	53(18) 人	16,020,000 円
平 27 年度	103 人	19,125,000 円	55(13) 人	16,560,000 円
平 28 年度	112 人	21,665,500 円	44(12) 人	13,500,000 円
平 29 年度	105 人	17,854,000 円	34(6) 人	10,080,000 円
平 30 年度	99 人	18,564,500 円	25(8) 人	8,280,000 円
令元年度	85 人	15,385,000 円	30(18) 人	13,400,000 円
令 2 年度	80 人	13,393,000 円	35(12) 人	15,205,000 円
令 3 年度	77 人	16,721,800 円	31(7) 人	12,710,000 円
令 4 年度	76 人	10,544,400 円	33(11) 人	13,440,000 円
令 5 年度	71 人	10,704,300 円	33(7) 人	13,540,000 円

## 物価高騰等に伴う「上越市奨学金」の対応について

## 1 新規採用者（在学募集）の募集期間の延長

- 令和2年度から令和4年度まで在学学生を対象にした募集期間を下記のとおり延長

【令和2年度～4年度】

当初募集期間：4月1日～4月30日まで

延長募集期間：4月1日～翌年3月31日まで

- 物価高騰等の影響による経済的負担軽減を目的に募集期間を下記のとおり延長

【令和5年度】

当初募集期間：4月1日～5月1日まで

延長募集期間：4月1日～12月28日まで

【令和6年度】

当初募集期間：4月1日～4月30日まで

延長募集期間：4月1日～10月31日まで

- 応募者は、1か月単位で取りまとめ、その都度、審査委員会を開催し採択した。

年度	区分	応募時期	募集人数	応募人数	採用人数	採用後辞退		
						高校	大学等	採用後辞退
R3	予約	10月	20	5	5	2	2	1
	在学	4月		1	1	0	1	0
	延長	～3月		2	2	0	2	0
	合計			8	8	2	5	1
R4	予約	10月	20	6	6	4	2	0
	在学	4月		5	5	1	3	1
	延長	～3月		1	1	0	1	0
	合計			12	12	5	6	1
R5	予約	10月	20	2	2	0	2	0
	在学	4月		4	4	0	4	0
	延長	～3月		1	1	0	1	0
	合計			7	7	0	7	0
R6	予約	R5.10月	20	5	5	2	2	1
	在学	4月		6				
	合計			11	5	2	2	0

## 2 前倒し交付

- 本人の希望月数分の前倒し交付を実施。

年度	9か月分前倒し	6か月分前倒し	3か月分前倒し	合計
R3	4	1	0	5
R4	9	2	0	11
R5	13	1	1	15
R6	9	1	2	12

- 通常は、4月、7月、10月、1月にそれぞれ3か月分交付。

## 3 返還猶予（留年、経済的困窮が理由のものを除く）

- 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少し、奨学金の返還が困難になった方を対象に最長で申請年度の末までの返還を猶予します。

- ・収入が前年同期と比べて概ね20%以上減少している。
- ・減収は返還者本人だけでなく、連帯保証人や返還者または連帯保証人の世帯員が該当する場合も対象とする。

年度	申請	承認
R2	1	1
R3～6	0	0